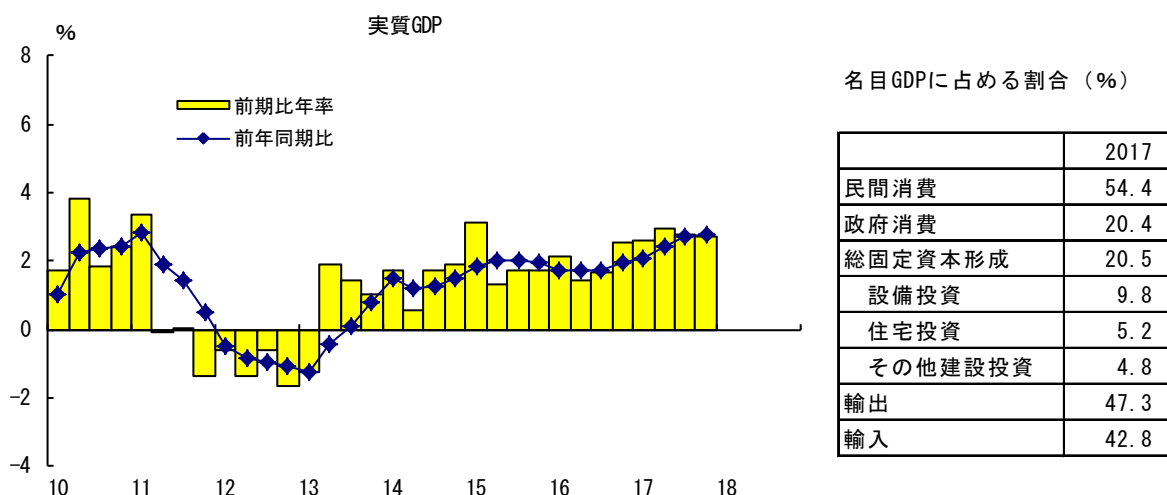




## ユーロ圏 GDP

- 17年Q4の実質GDP確報が発表され、成長率は前期比+0.7%（改定値同+0.6%）、前年比+2.8%（同+2.7%）に上方修正された。Q1-Q4の前期比成長率は平均+0.7%と高水準
- 総固定資本形成が改定値の前期比+0.9%から同+1.2%に修正されたことが、主な要因である。内訳の設備投資が同+1.5%（改定値+1.0%）に上方修正された
- 18年Q1のGDP速報は5月2日に発表される予定



ユーロ圏の需要項目別GDP成長率（前期比：%）

	15Q1	15Q2	15Q3	15Q4	16Q1	16Q2	16Q3	16Q4	17Q1	17Q2	17Q3	17Q4
実質GDP	0.8	0.3	0.4	0.4	0.5	0.4	0.4	0.6	0.6	0.7	0.7	0.7
個人消費	0.4	0.4	0.5	0.5	0.7	0.3	0.3	0.6	0.5	0.5	0.3	0.2
政府消費	0.5	0.2	0.5	0.4	0.8	0.3	0.2	0.3	0.2	0.4	0.4	0.3
総固定資本形成	1.2	0.2	1.0	1.4	0.4	2.6	0.6	0.7	0.1	2.0	-0.3	1.2
設備投資	1.9	0.8	2.0	1.4	0.2	4.7	0.5	0.8	-1.1	2.9	-0.8	1.5
住宅投資	-0.2	0.2	0.3	1.4	1.3	1.1	1.1	0.9	1.0	1.4	0.6	0.8
その他建設投資	1.4	-1.0	-0.1	1.4	-0.1	-0.4	0.3	0.3	1.9	0.8	-0.2	0.7
輸出	2.5	1.4	0.3	1.0	0.5	1.4	0.4	1.5	1.4	1.2	1.7	2.2
輸入	2.8	0.8	1.1	1.8	0.4	2.0	0.6	1.7	0.3	1.8	0.7	1.6

ユーロ圏の需要項目別GDP寄与度（前期比：%）

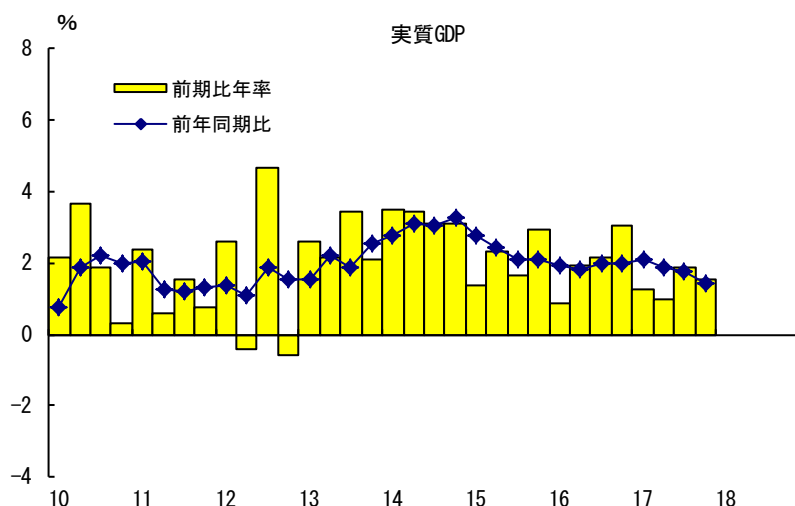
	15Q1	15Q2	15Q3	15Q4	16Q1	16Q2	16Q3	16Q4	17Q1	17Q2	17Q3	17Q4
実質GDP	0.78	0.32	0.43	0.42	0.53	0.35	0.41	0.63	0.65	0.73	0.69	0.67
個人消費	0.23	0.24	0.26	0.25	0.39	0.16	0.19	0.31	0.27	0.28	0.18	0.09
政府消費	0.10	0.05	0.10	0.08	0.17	0.06	0.04	0.06	0.05	0.08	0.09	0.07
総固定資本形成	0.25	0.04	0.21	0.27	0.08	0.52	0.13	0.15	0.02	0.42	-0.07	0.24
設備投資	0.19	0.08	0.20	0.14	0.03	0.49	0.05	0.08	-0.12	0.31	-0.09	0.17
住宅投資	-0.01	0.01	0.01	0.07	0.06	0.06	0.06	0.05	0.05	0.07	0.03	0.04
その他建設投資	0.07	-0.05	-0.01	0.07	-0.00	-0.02	0.02	0.01	0.09	0.04	-0.01	0.03
在庫変動	0.26	-0.28	0.19	0.11	-0.16	-0.19	0.13	0.16	-0.20	0.16	-0.01	-0.12
輸出	1.11	0.63	0.14	0.47	0.22	0.64	0.20	0.72	0.65	0.56	0.80	1.09
輸入	-1.17	-0.36	-0.46	-0.75	-0.18	-0.85	-0.27	-0.76	-0.14	-0.78	-0.29	-0.70
純輸出	-0.05	0.28	-0.32	-0.28	0.03	-0.21	-0.07	-0.04	0.51	-0.23	0.51	0.40

出所：Eurostat、Haver Analytics データより大和総研作成

\* このレポートに掲載しているユーロ圏データに関するおことわり  
 ユーロ圏とは、EU加盟国のうち単一通貨ユーロを導入し、金融政策を欧州中央銀行（ECB）に委ねている国々のこと。15年1月にリトアニアが19番目の加盟国となった。このレポートに掲載されているユーロ圏のデータは、14年以前のデータもすべて19カ国ベースである（Eurostatが19カ国ベースの遡及データを公表）。

## 英国 GDP

- 17年Q4の実質GDP確報値が発表され、17年通年の成長率が前年比+1.8%と改定値の同+1.7%から上方修正された
- 上方修正の主要因は純輸出で、マイナスの寄与度が大きく縮小した
- 17年通年の総固定資本形成は、企業部門が上方修正され、前年比+3.9%から同+4.0%に修正された



名目GDPに占める割合 (%)

	2017
民間消費	65.7
政府消費	18.4
総固定資本形成	16.9
政府部門	2.7
企業部門	9.3
民間住宅投資	3.4
輸出	30.5
輸入	31.9

英国の需要項目別GDP成長率（前期比：％）

	15Q1	15Q2	15Q3	15Q4	16Q1	16Q2	16Q3	16Q4	17Q1	17Q2	17Q3	17Q4
実質GDP	0.3	0.6	0.4	0.7	0.2	0.5	0.5	0.7	0.3	0.2	0.5	0.4
個人消費	0.9	0.7	0.9	0.4	0.7	1.0	0.8	0.3	0.4	0.3	0.3	0.3
政府消費	-0.0	0.6	0.3	-0.4	1.0	-0.3	0.0	0.0	-0.1	0.3	-0.1	0.4
総固定資本形成	2.8	1.4	-3.1	0.1	0.7	2.0	1.1	0.7	0.7	1.7	0.5	1.1
政府部門	-0.9	2.1	-6.2	-3.5	-0.4	10.5	0.2	-2.2	-6.5	13.7	-2.6	4.6
企業部門	5.2	0.1	-3.3	0.1	-0.0	0.7	1.3	-0.1	0.3	1.2	0.8	0.3
民間住宅投資	1.1	6.4	-2.1	1.8	2.1	1.1	2.2	3.5	4.0	-2.1	2.5	0.8
輸出	-0.0	2.0	-1.0	1.9	-1.5	2.8	-1.8	5.2	-0.2	1.9	1.8	-0.9
輸入	1.3	-1.5	0.8	3.2	0.2	1.0	3.3	-1.0	0.9	0.6	1.2	0.4

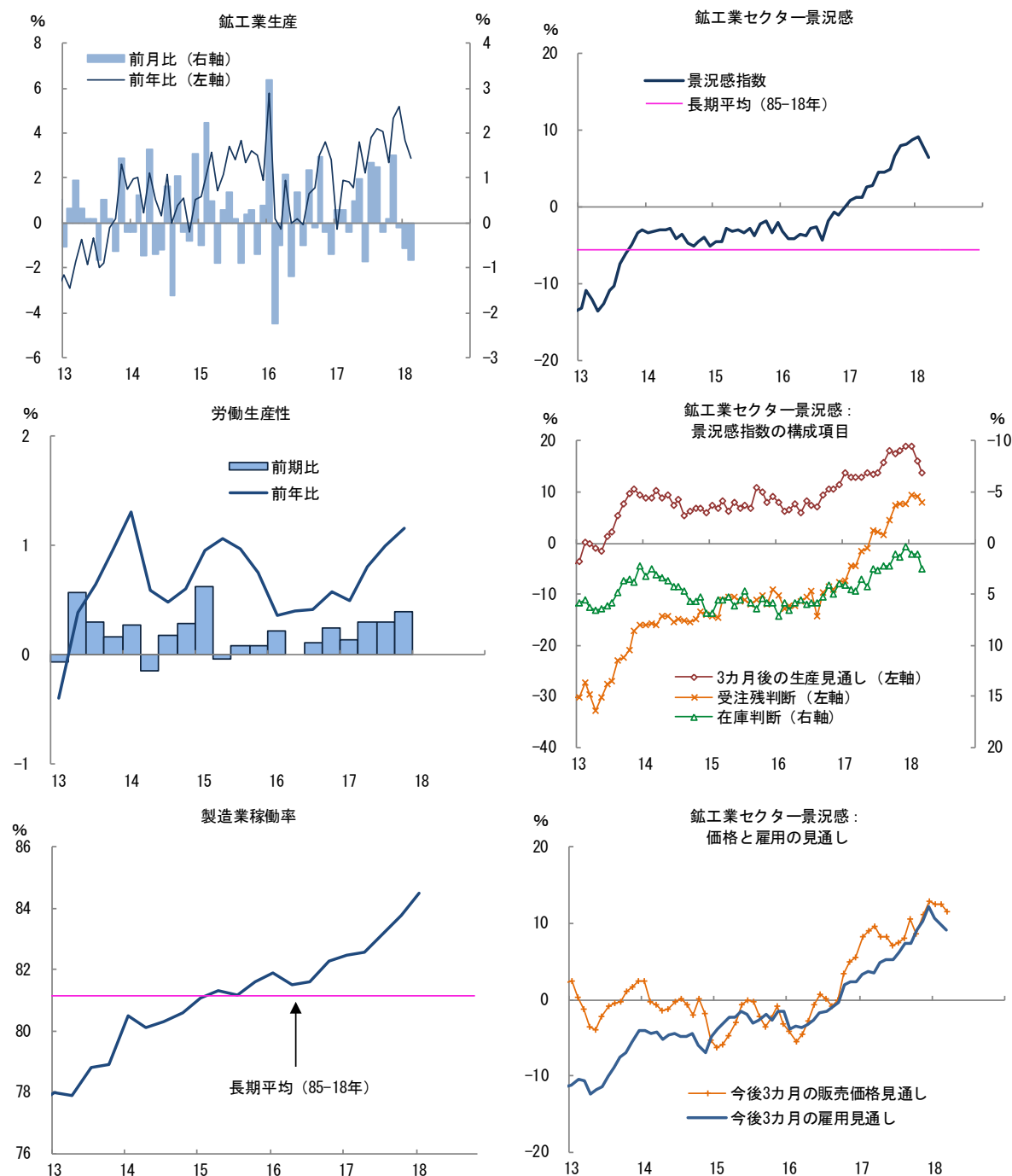
英国の需要項目別GDP寄与度（前期比：％）

	15Q1	15Q2	15Q3	15Q4	16Q1	16Q2	16Q3	16Q4	17Q1	17Q2	17Q3	17Q4
実質GDP	0.34	0.57	0.42	0.73	0.21	0.48	0.54	0.75	0.31	0.25	0.46	0.39
個人消費	0.61	0.44	0.62	0.29	0.46	0.68	0.53	0.18	0.25	0.17	0.19	0.17
政府消費	-0.01	0.12	0.06	-0.07	0.18	-0.05	0.00	0.00	-0.03	0.06	-0.01	0.08
総固定資本形成	0.46	0.23	-0.53	0.02	0.12	0.32	0.18	0.11	0.11	0.28	0.09	0.18
政府部門	-0.02	0.06	-0.17	-0.09	-0.01	0.26	0.01	-0.06	-0.17	0.34	-0.07	0.13
企業部門	0.49	0.01	-0.32	0.01	-0.00	0.07	0.12	-0.01	0.03	0.11	0.07	0.02
民間住宅投資	0.03	0.20	-0.07	0.06	0.07	0.03	0.07	0.12	0.14	-0.08	0.09	0.03
在庫変動	0.53	-3.01	0.61	0.98	0.06	-1.07	1.25	-1.21	0.35	-0.47	0.15	0.35
輸出	-0.00	0.54	-0.28	0.50	-0.42	0.76	-0.50	1.41	-0.04	0.52	0.52	-0.25
輸入	-0.38	0.45	-0.22	-0.92	-0.07	-0.30	-0.98	0.30	-0.27	-0.18	-0.36	-0.11
純輸出	-0.38	0.99	-0.50	-0.41	-0.49	0.46	-1.48	1.71	-0.32	0.34	0.16	-0.36

出所：英国統計局、Haver Analytics データより大和総研作成

## ユーロ圏 生産

- 2月の鉱工業生産は前月比 $-0.8\%$ と3カ月連続のマイナスとなり、前年比は $+2.9\%$ に減速した。エネルギー生産が大幅反発したが、それ以外の分野は軒並み落ち込んだ
- 3月の鉱工業セクター景況感指数は2カ月連続で前月比悪化。すべての構成項目が悪化した。受注残と在庫の悪化幅は2月より大きかった
- 雇用見通しは、85年1月の統計開始以来のピークから3カ月連続で前月比悪化となった

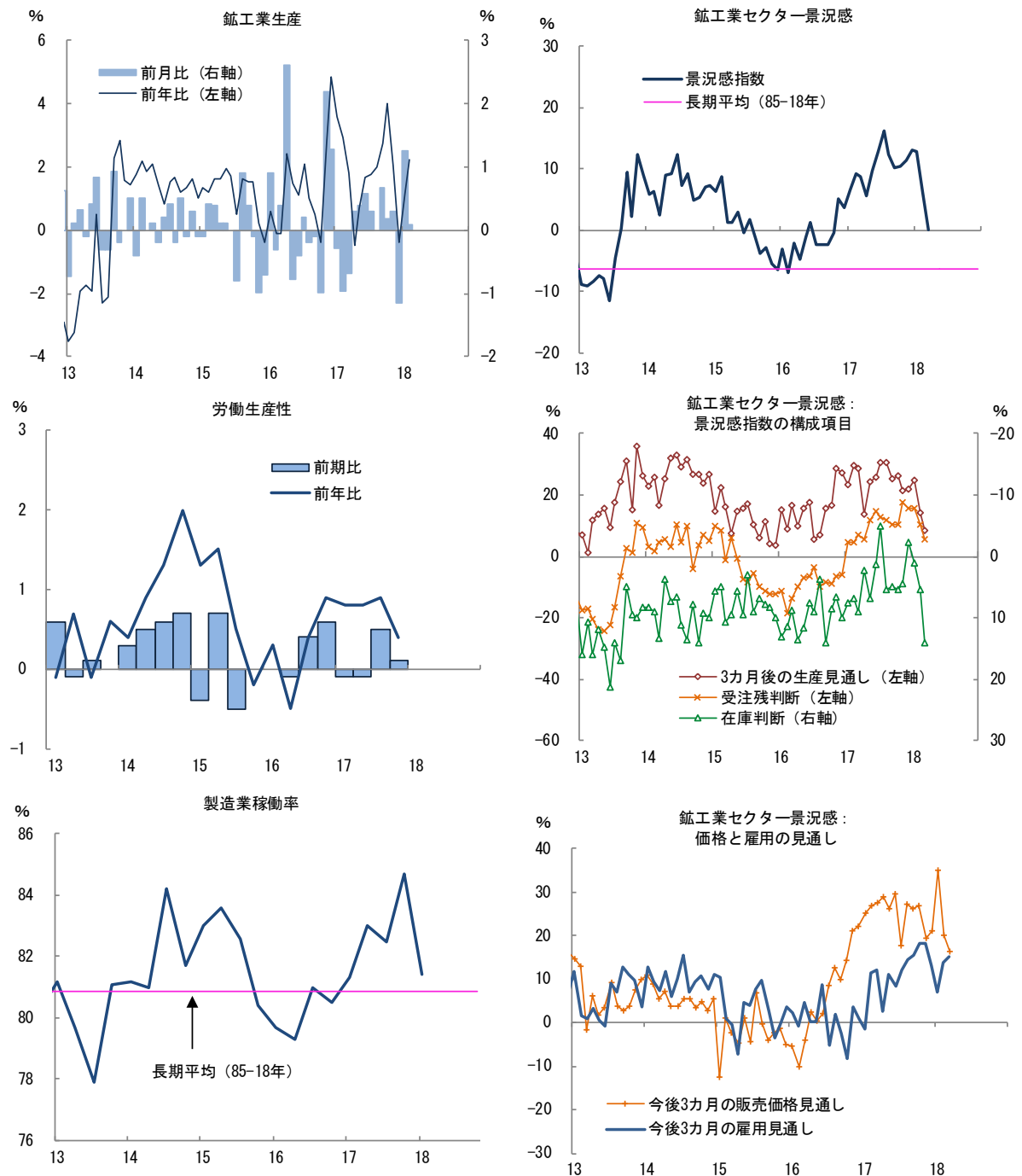


注：鉱工業セクター景況感の在庫判断は逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：Eurostat、ECB、欧州委員会データより大和総研作成

## 英国 生産

- 2月の鉱工業生産は前年比+2.2%と1月の同+1.2%から加速。ウエイトの高い製造業生産の加速が主因で、98年6月以来の23カ月連続のプラスを記録するなど好調が継続している
- 一方、3月の鉱工業セクター景況感は16年10月の水準まで大幅に悪化。すべての構成項目が悪化したが、特に在庫判断の悪化が顕著であった
- 販売価格見通しも悪化する一方、雇用見通しのみ2カ月連続で改善した

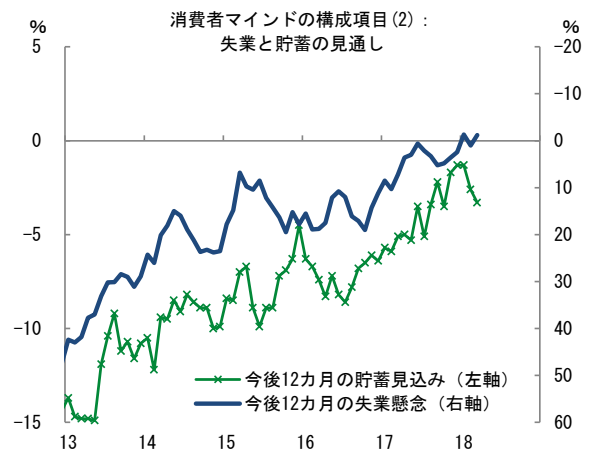
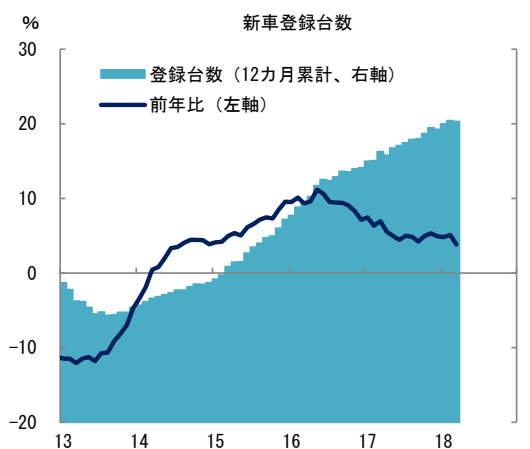
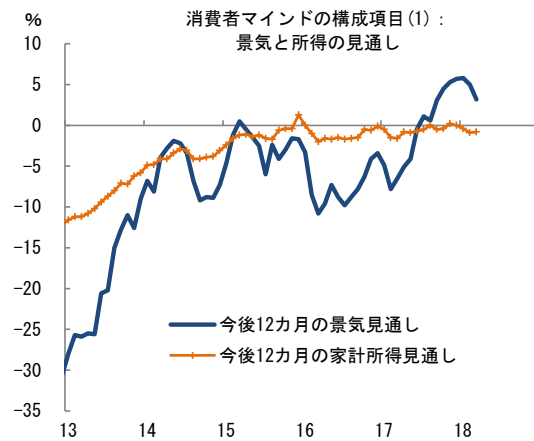
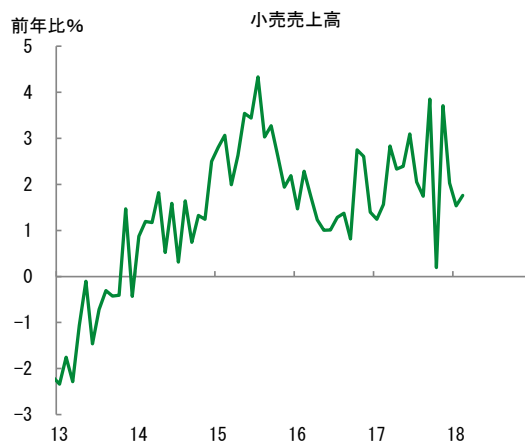
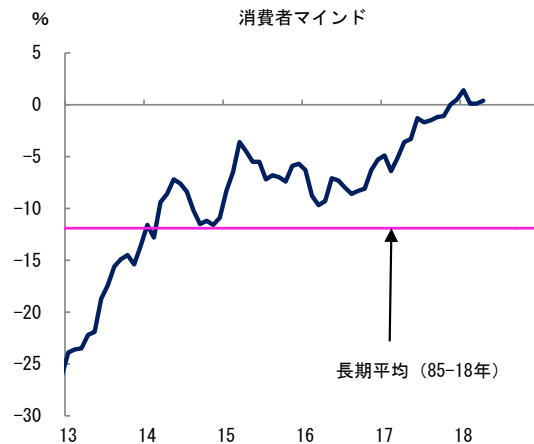
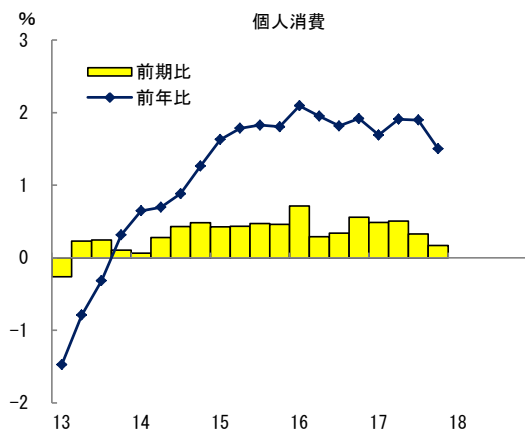


注：鉱工業セクター景況感の在庫判断は逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：英国統計局、Eurostat、欧州委員会、Haver Analytics データより大和総研作成

## ユーロ圏 消費

- 2月の小売売上高は前年比+1.8%と1月の同+1.5%からわずかに加速。食品飲料たばこ及び非専門店の売上が加速した
- 3月の新車登録台数（12カ月累計）は前年比+3.8%と2月から減速するも、台数は高水準
- 4月の消費者マインド（速報値）は前月比でわずかに改善。00年9月以来の高水準を維持

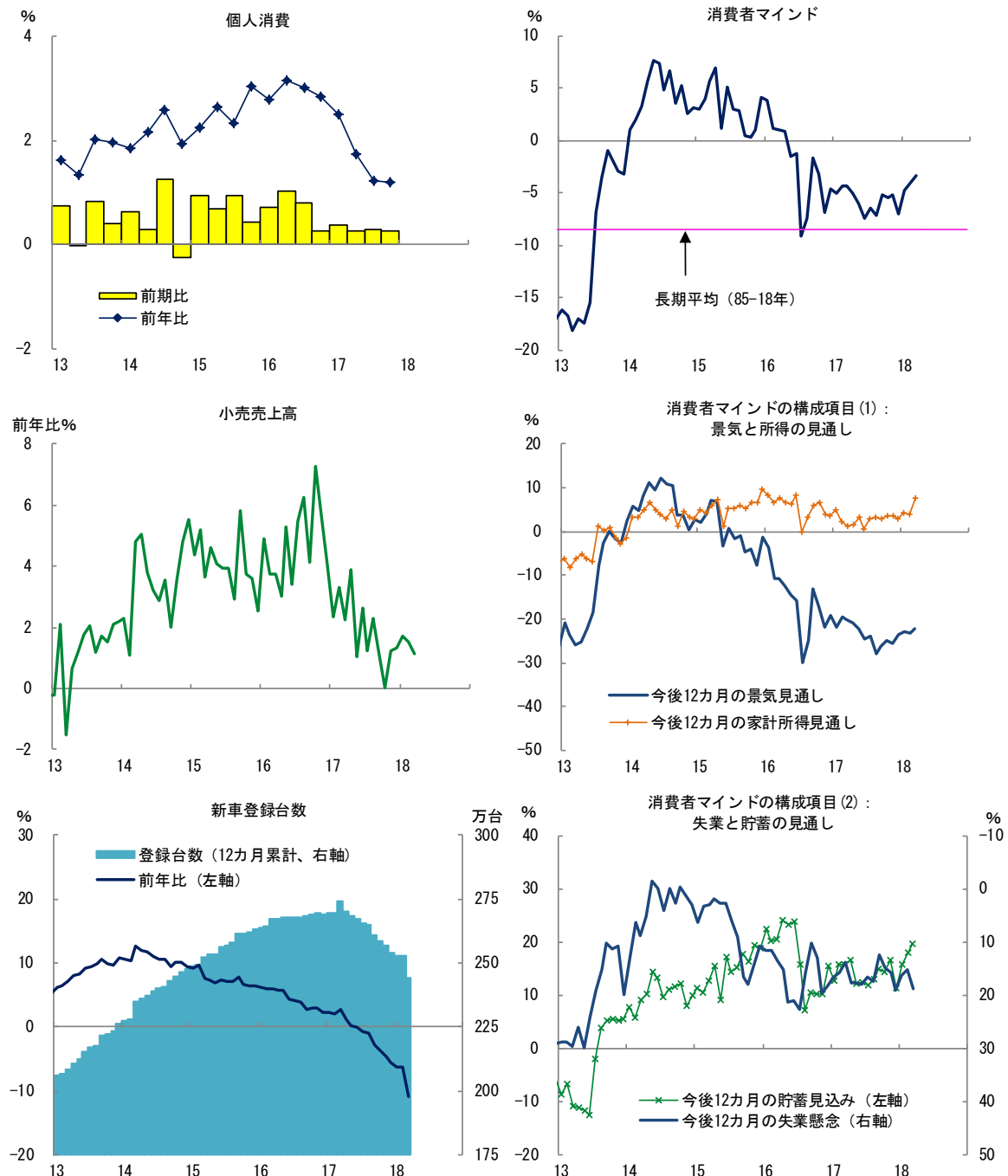


注：消費者マインドの構成項目は「大いに良くなる（増加する）」、「良くなる」、「変わらない」、「悪くなる」、「大いに悪くなる（減少する）」の5つの選択肢から選ばれた回答を加重平均したもの。失業懸念のみ逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：Eurostat、欧州委員会、ACEA データより大和総研作成

## 英国 消費

- 3月の小売売上高は、前年比+1.1%と2カ月連続の減速。内訳を見ると、無店舗及び自動車燃料の売上が減速し、食品売上も減少幅が拡大した
- 3月の新車登録台数（12カ月累計）は前年比-11.0%と大幅減。17年4月からの自動車税引き上げに伴い、17年3月の登録台数が統計開始以来最高を記録した反動が大きい
- 3月の消費者マインドは小幅に改善。構成項目の中では、家計所得見通しの改善が著しい

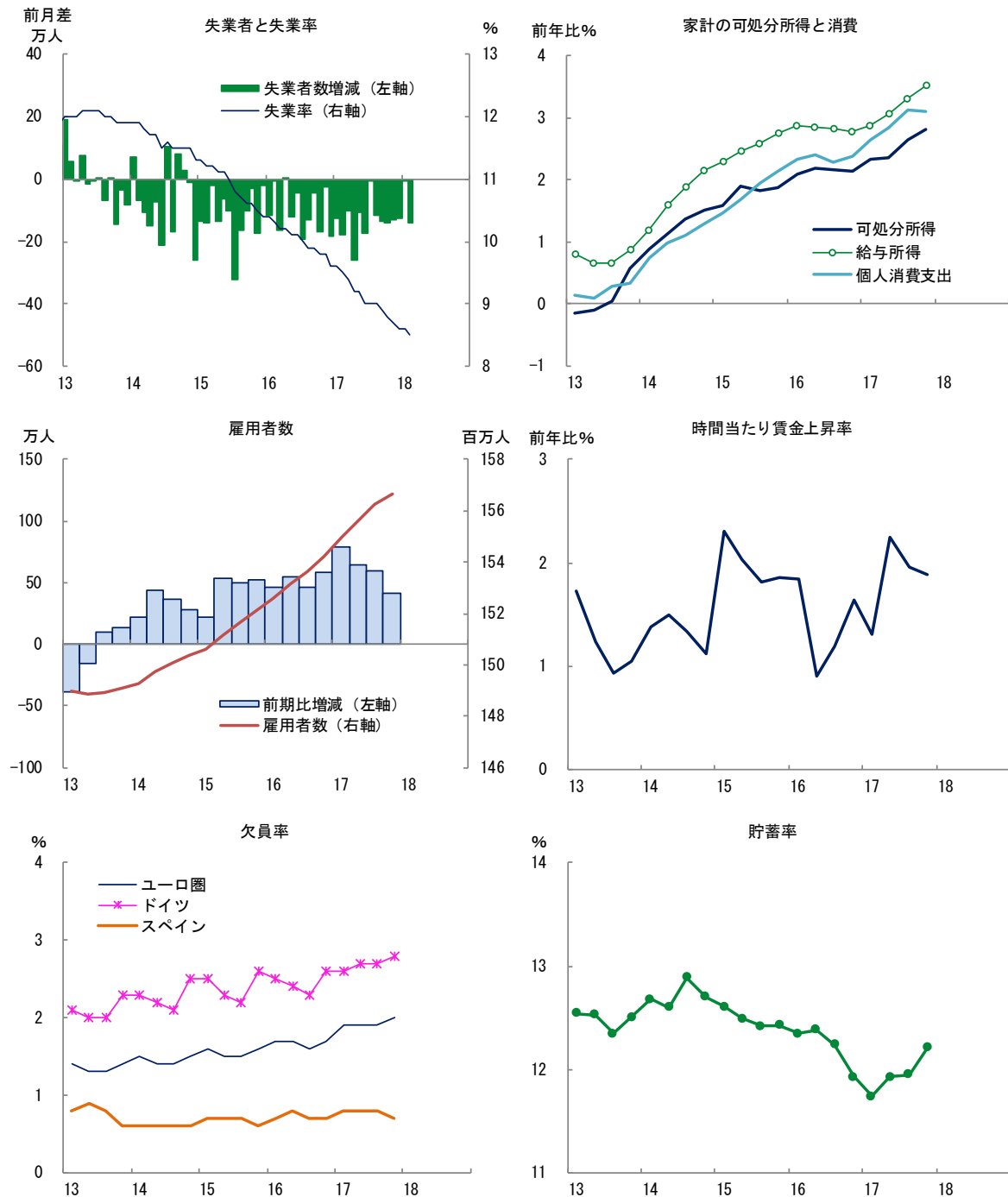


注：消費者マインドの構成項目は「大いに良くなる（増加する）」、「良くなる」、「変わらない」、「悪くなる」、「大いに悪くなる（減少する）」の5つの選択肢から選ばれた回答を加重平均したもの。失業懸念のみ逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：英国統計局、欧州委員会、ACEA データより大和総研作成

## ユーロ圏 雇用・所得

- 17年Q4の給与所得及び可処分所得は、それぞれ前年比+3.5%、同+2.8%とQ3から加速した。一方、個人消費支出は同+3.1%とQ3から変わらず
- 17年Q4の貯蓄率は12.2%となり、3四半期連続の上昇となった
- 2月の失業率は8.5%と1月から低下し、08年12月以来の低水準を更新した



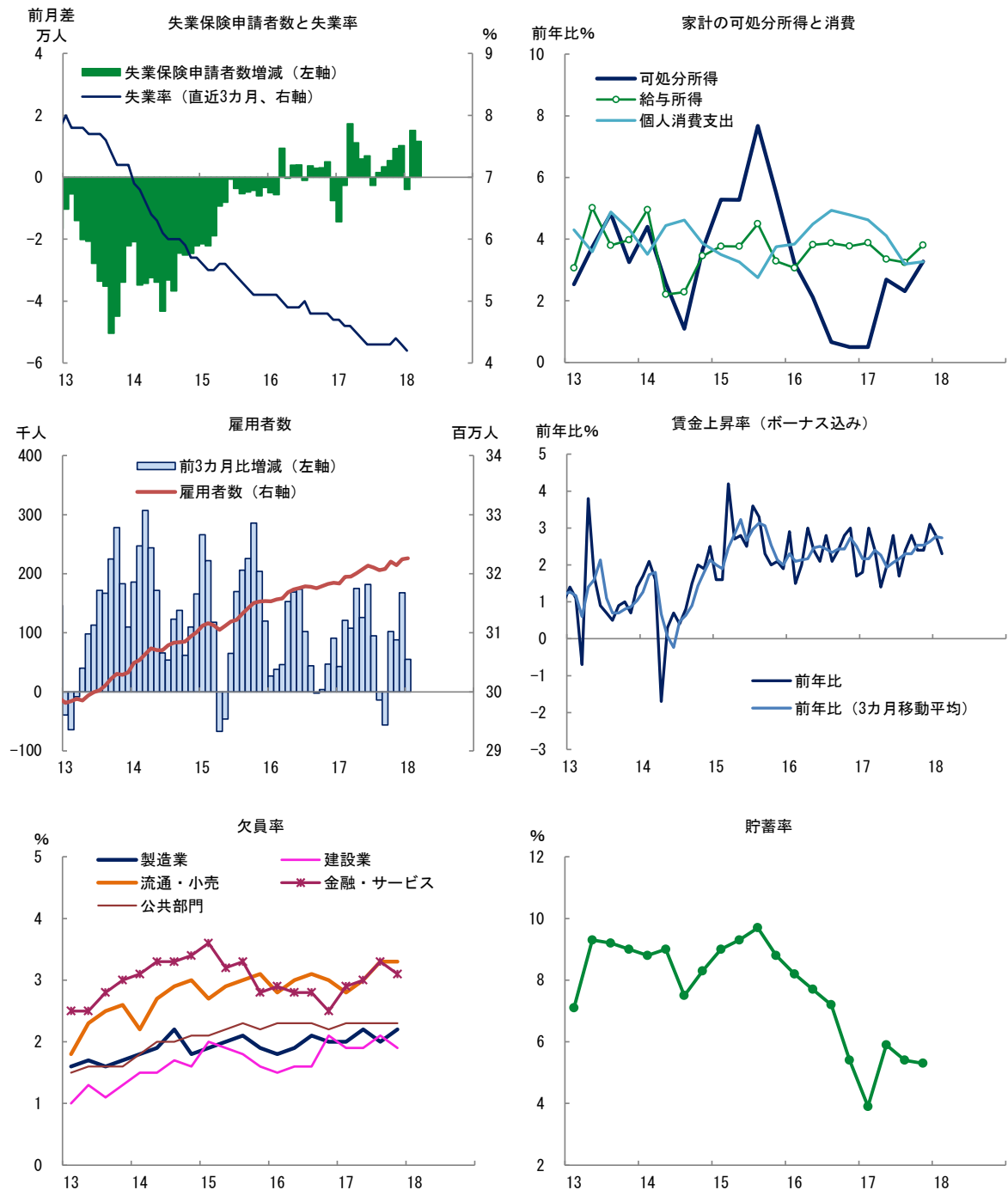
注：欠員率 (Job Vacancy Rate) =  $\text{Number of job vacancies} / (\text{Number of occupied posts} + \text{Number of job vacancies}) \times 100$

出所：Eurostat、Haver Analytics、ECB データより大和総研作成



## 英国 雇用・所得

- 17年Q4の給与所得は前年比+3.8%と加速。可処分所得も同+3.3%とQ3の同+2.3%から大きく加速する一方、個人消費支出は同+3.3%とQ3とほぼ同水準にとどまった
- 17年Q4の貯蓄率は5.3%とQ3の5.4%からわずかに低下
- 12-2月の失業率は4.2%に低下し、75年以来の低水準を更新。雇用者数も71年2月の統計開始以来の最高水準を更新した。賃金上昇率は、緩やかな上昇傾向が続く

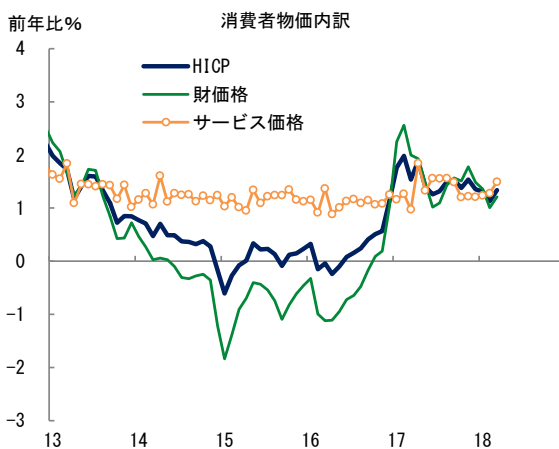
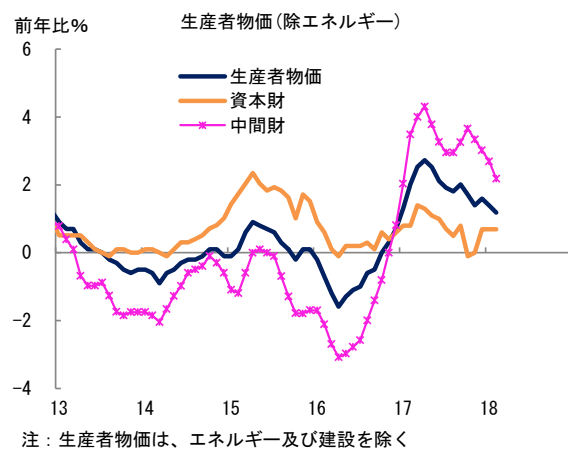
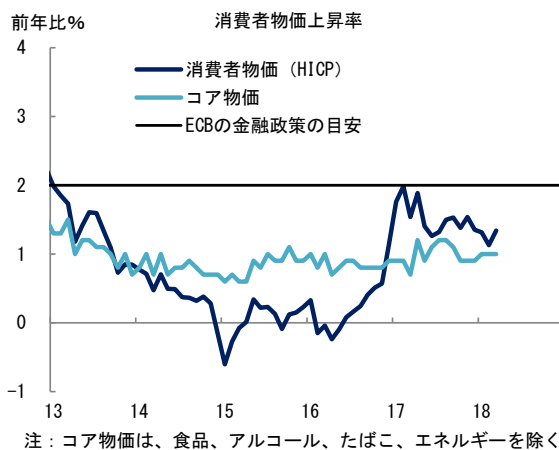


注：欠員率 (Job Vacancy Rate) = Number of job vacancies / (Number of occupied posts + Number of job vacancies) \* 100

出所：Eurostat、Haver Analytics、英国統計局データより大和総研作成

## ユーロ圏 物価

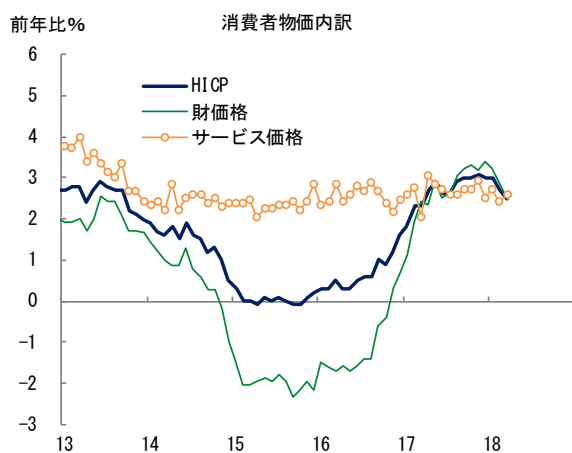
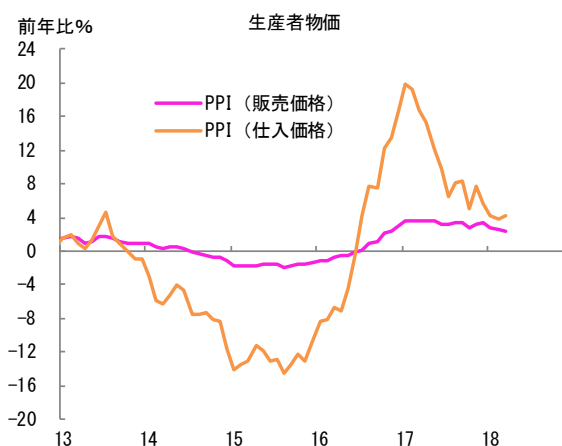
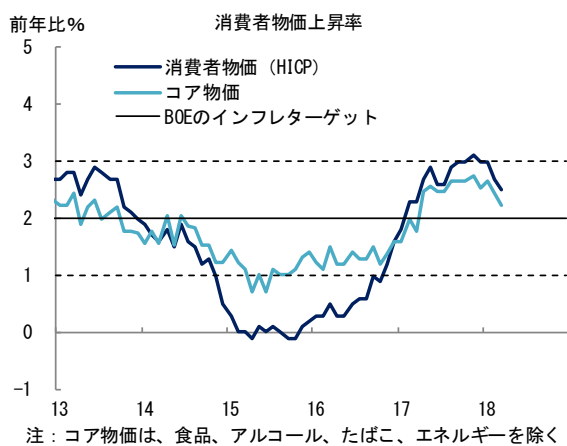
- 3月の消費者物価（HICP）上昇率は前年比+1.3%と2月から加速。野菜などの非加工食品価格がプラスに転じた。コア物価は、3カ月連続で同+1.0%
- 2月の生産者物価は減速が続き、前年比+1.2%。中間財が同+2.2%と1月の同2.7%から減速したことが主要因
- 1月の輸入物価は前年比+0.7%と16年11月以来の低水準を記録。ユーロ高の進行に加え、ウエイトの高い工業製品価格がさらに減速した



出所：Eurostat、ECB、Haver Analytics データより大和総研作成

## 英国 物価

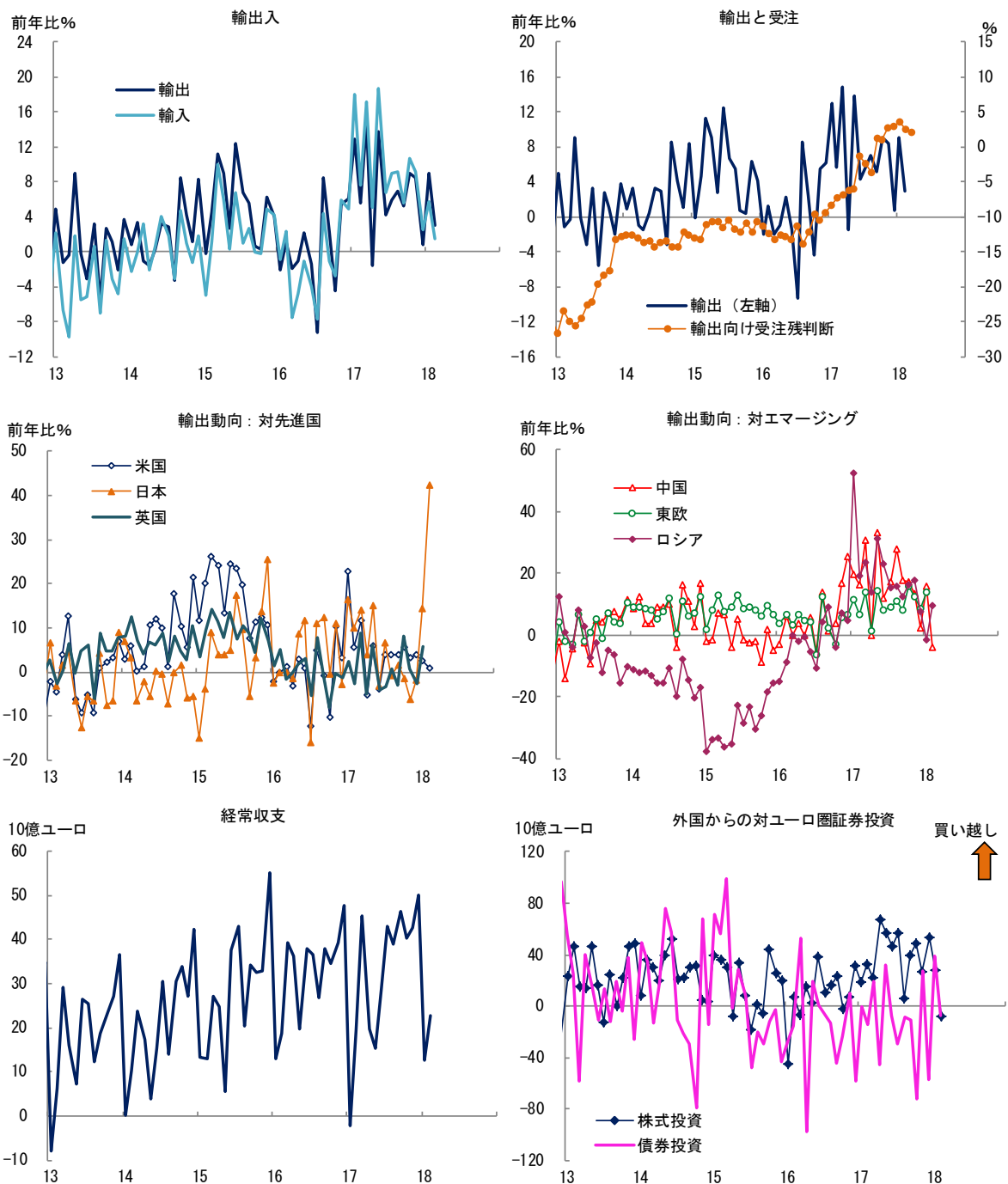
- 3月の消費者物価（HICP）上昇率は前年比+2.5%と2月から減速した。主に非エネルギー財価格の減速により、財価格の伸び率が縮小した。コア物価も同+2.2%に減速
- 3月の生産者物価のうち、仕入価格は前年比+4.2%と2月から加速。輸入品価格が減速する一方、原油や製造用燃料の価格が加速した。販売価格は同+2.4%と3カ月連続の減速
- 2月の輸入物価は前年比+1.7%と1月からわずかに減速。特にEU域外からの輸入物価が、2カ月連続で前年割れとなった



出所：Eurostat、英国統計局データより大和総研作成

## ユーロ圏 国際収支

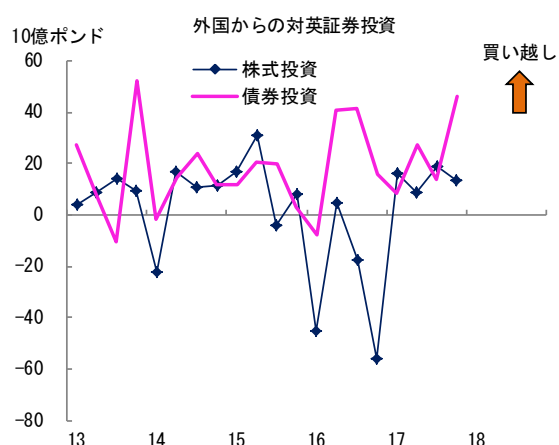
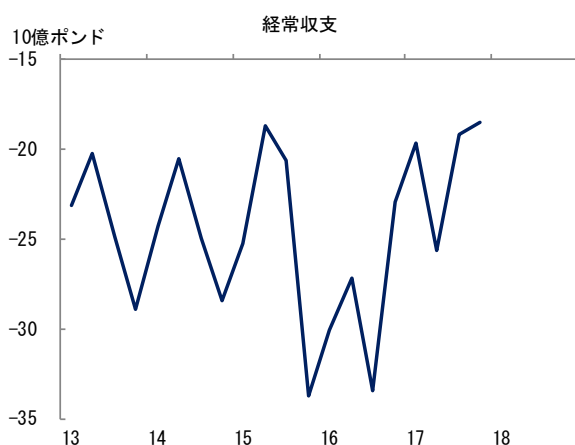
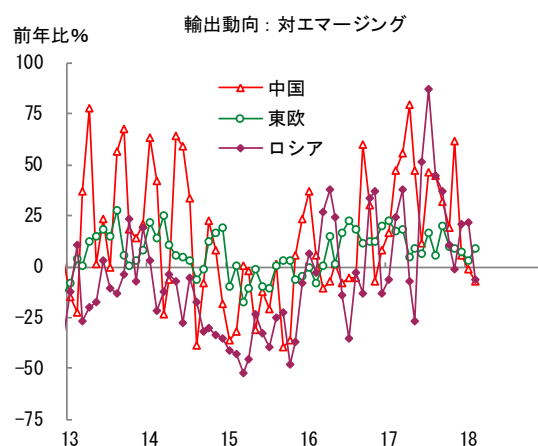
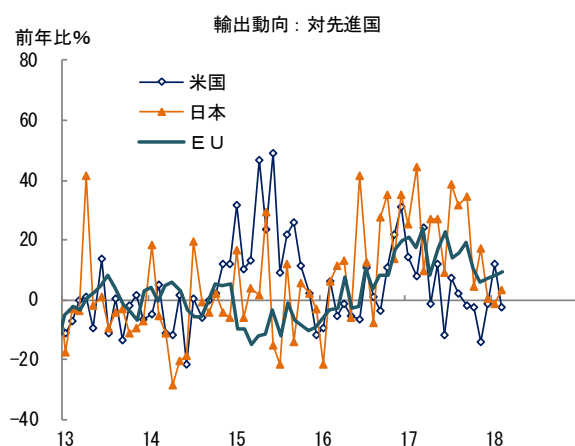
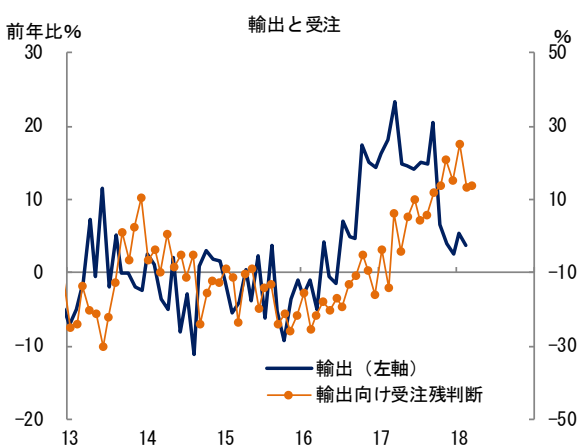
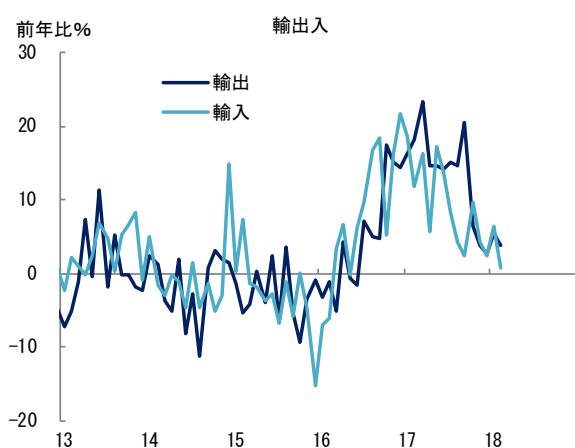
- 2月の輸出は前年比+3.0%、輸入は同+1.6%とそろって減速。輸出入共に工業製品が大きく減速したことが主要因
- 2月の輸出相手先別では、日本向けが前年比+42.5%と00年8月以来の大幅増を記録。ロシア向けも同+9.8%と反発したが、米国向けは減速し、中国向けも前年割れに転じた
- 2月の外国人投資家による対ユーロ圏証券投資は、債券及び株式投資がそろって売り越しに転じた。共に売り越しを記録したのは16年10月以来である



出所：Eurostat、ECB データより大和総研作成

## 英国 国際収支

- 2月の輸出は、燃料が前年比マイナス幅を拡大させ同+3.8%に減速。輸入も同+0.8%と1月の同+6.3%から減速。基礎材料、燃料、工業製品の輸入が縮小した
- 17年Q4の経常収支は184.4億ポンドの赤字となり、Q3の191.7億ポンドから赤字額が縮小。貿易収支赤字が拡大する一方、所得収支赤字が縮小した
- 17年Q4の外国人投資家による対英国証券投資は、4四半期連続で債券、株式共に買い越しを記録した。中でも、債券投資の買い越し額は13年Q4以来の水準まで大きく拡大



出所：Eurostat、Haver Analytics、英国統計局データより大和総研作成